

第 1 回社会的諸問題検討委員会議事録

日時; 2005.7.9

場所; 名古屋大学医学部

出席者; 織井優佳、佐藤恵子、松井健志、丸山英二、玉腰暁子

議事内容

社会的諸問題検討委員会委員長は玉腰から丸山先生に交代する。

【各サイトの計画書・手順書・同意書等について】

- ・各サイトの研究計画、説明・同意書等を見る限り、J-MICC と各サイトの研究との関係に対する理解が十分にできているとは考えにくい。ここを押さえておくことは、長期に渡るこの研究では特に重要と考えられる。
- ・各サイトの手順書が具体的でない。手順書を見れば研究が実施できるようなものにしてもらう必要がある。
- ・各サイトの対象者や方法から生じると考えられる固有の問題点については、それぞれのサイトから挙げてもらう。
- ・手順としては、研究モニタリング委員会での指摘事項も含め再修正した後、各所属機関での倫理審査を受ける。

【全体計画について】

- ・病院照会時に改めて同意確認することは、罹患把握率の低下、偏りを招き、研究方法の妥当性に関わる重要問題である。この方法に則るのかどうかについて合意形成が必要である。さらに、病院照会時に再度同意確認を行う場合には、生じうる問題点とともに、それに対する J-MICC としての対応、がん登録のない地区での罹患情報の取り扱いなどを検討しておく必要がある。
- ・名大倫理審査委員会の指定している覚書内容については、J-MICC にあわせたものとする必要がある。
- ・説明方法の標準化のために説明用 ppt ファイルを作成する必要がある。